



秋田県立大館鳳鳴高等学校
化学部

秋田県大館市字金坂後6番地

里山の再生を願って
～秋田白炭と樹木抽出成分の利用



炭窯付近を散策

秋田県北秋田市では最近、おさるべ自然の会の方々が秋田の伝統的な炭窯である「吉田式白炭窯」を復活させました。化学部では昨年からおさるべ自然の会の方々と共に、里山再生を理念として掲げ、秋田白炭の利用拡大に取り組んでいます。

今年は、原木としてコナラ、ハリエンジュ、ブナを用いた3種類の白炭を製造し、比表面積、細孔分布、吸着性能を調べました。全ての白炭にホルムアルデヒドの吸着性能を認め、室内環境浄化剤として利用可能であることを示しました。ハリエンジュ樹木の抽出物成分の利用についても検討しています。